

東谷山通信

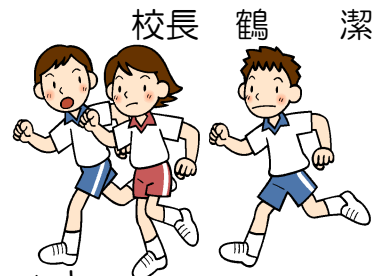


鹿児島市立東谷山小学校 令和4年12月22日発行 男子433人 女子384人 計817人
〒891-0112鹿児島市魚見町124-1<Tel>099-268-5141<Fax>268-5142<Mail>s61-hitani@keinet.com

困難に負けない強い心を

先日の持久走大会では、自己記録や順位の更新を目指して一生懸命に走る姿に感動しました。

以前務めていた学校での話です。持久走大会当日の朝、校庭にいた男の子に「今日の持久走大会、楽しみだね。」と声をかけると「先生、正直言って持久走はきついし、速くないから嫌いです。でも頑張ります。」という言葉が返ってきました。この言葉を聞いたとき「そのとおりだな。」と思いました。人はきついことや嫌いなことは、できるだけ避けたいというのが正直な気持ちだと思います。しかし、この男の子は「でも頑張ります。」と笑顔で言ってくれました。この男の子には、困難に負けない強い心が育まれてきていることが分かり嬉しく思いました。



なぜ、この男の子は頑張れるのかを考えてみると、「みんなも同じようにきつい中、頑張っているから。」「今日のために一生懸命練習してきたから。」「家族が応援してくれるから。」「きついことから逃げる自分が嫌だから。」など様々な理由が思い浮かびます。そして、この頑張れる理由を強くたくさんもっているほど、将来遭遇するであろう多くの困難を乗り越えることができると思います。

この困難を乗り越える強い心は、どのように子どもの中に育まれるのかを考えてみました。それは、幼少時からの経験からではないでしょうか。単なる知識でなく、体験をとおして「頑張ってよかった。」「やり遂げて嬉しかった。」「すご褒められた。」「自分でできた。」などの実感や感動と共に育まれたものと考えます。

では、困難に負けない強い心を育てる機会にはどのようなものか。学校においては勉強です。勉強で新しいことを身に付けるということは、毎日、今の自分を超越するという体験です。少年団や習い事も楽しさと同時に困難にも出会います。寒い中の朝の歩いての登校、冷たい水を使っての掃除等も同じです。

御家庭では、家庭学習です。毎日きちんと行うことで、学力だけでなく強い心を育てます。また、お手伝い、家事の分担が大切です。家事ができるようになるということは、自立にとっても欠かすことができないものと考えます。1年生からできることを少しずつ増やして、できたときには大いに褒めてあげてください。このことが、自己有用感や自己肯定感を高めることにもつながり、自分に自信をもてる強い心を育てます。

その際、大切にしてほしいこととして、結果よりも過程を見て褒めることです。結果はいつも良いものが現れるとは限りません。頑張っている過程は、結果に関係なく称賛できるものです。お子さんをよく見て、よい行動をしているときに、「いいねえ。」「やっているね。」「頑張っているなあ。」「ありがとう。」と笑顔で声をかけることが子どもの自信を育てます。

冬休みに特に心がけていただきたいこと

- ※ 「早寝・早起き・朝ごはん」で生活リズムを守りましょう。
- ※ スマホやゲームの使用時間は短く「午後9時オフ」。
- ※ 家庭学習とお手伝いをしっかりとしましょう。

冬休みです。2学期も皆様の御支援・御協力に感謝いたします。年末年始は、家族団らんを存分に楽しまれてください。コロナ禍の中ではありますが、皆様がよい年をお迎えになることを祈っております。

持久走大会 かいっぱい走り抜きました



11月22日（2年・5年男子）・24日（3年・6年）・25日（1年・4年）・12月1日（5年女子）に持久走大会を行いました。子どもたちは、自分で決めた目標を達成するために、朝の時間や昼休み、体育の時間を使って練習をしてきました。家に帰ってからも自主練をした子どもたちもいたそうです。

持久走大会の日にはどの子も精一杯走る姿が見られました。また、友達に「あと〇周。」と声をかけ、必死に応援する姿も見られました。保護者の方々の応援も励みになりました。子どもたちそれぞれがこつこつ努力することの大切さを感じ取ることができた持久走大会になったようです。

市音楽発表会 4年1組の子どもたちの発表



12月1日に川商ホールで市音楽発表会が行われました。本校からは4年1組の子どもたちが発表をしました。

曲目は、合奏「スーパーカリフラジリスティックエクスピアードーシャス」（1964年の映画『メリー・ポピンズ』の劇中で歌われる楽曲）と合唱『一日一歩の未来』（夢に向かって自信をもって自分の足で一歩ずつ進んでいこうというメッセージが込められた楽曲）です。合奏はリズムにのって楽しく演奏できました。合唱は二部合唱でとてもきれいなハーモニーが響いていました。終わった後の子どもたちのほっとした満足そうな顔が印象的でした。

ホールで発表するというなかなかできない体験をしたこと、他の学校の子どもの発表をじっくり聴くことができたこと、学級で心をつなげて練習に励んできたこと、全てが子どもたちにとって忘れられない貴重な経験になったことでしょう。これからは生かして行ってほしいです。

ボランティア活動 1年生の子どもたちも

12月19日の朝はとても寒い日でしたが、外ではボランティア活動を頑張っている6年生の子どもたちの中に1年生の子どもたちの姿を見ました。みんなはりきって楽しそうに取り組んでいました。このようにボランティア活動が広がり、やさしい気持ちも学校に広がってほしいと願っています。



人権旬間 「人権」について考えよう

12月1日～10日は校内人権旬間でした。「人権」や「差別」の問題について子どもたちが深く考える取組を行いました。

12月1日は「人権の花活動の閉会式」を行いました。児童代表で6年の本田裕さんがこれまでの人権の花活動を振り返り、これからは思いやりの気持ちをもって周りに優しくしていきたいという発表をしました。

一人一人が大切にされ、お互いの頑張り認め合い、高め合いながら、楽しく学校生活を送れるように、今後も様々な取組をしていきます。



いじめ防止プロジェクト いつも笑顔 みんな笑顔

本校PTA独自の企画「いじめ防止プロジェクト家族で考えてみよう！いじめ防止標語」の結果が発表されました。今後も学校・家庭・地域で連携し、子どもたちにいじめに向かわない積極的な生き方や他者への思いやりの心、生命を大切にすることを育てていきたいと思います。

【最優秀賞】 6年 吉見 律葵さん
相談は「逃げ」じゃなくて「勇気」だよ
【優秀賞】 1年 岩川 歩生さん
またあしたね そのひとことが あすへのきぼう
【優秀賞】 4年 田中 結菜さん
「やっちゃだめ！」 勇気をだして 言ってみよう

ひがたにピースの皆さんで門松づくり

ひがたにピースの方々を中心に門松づくりが行われました。

年神様（毎年お正月にやってくる豊作や幸せをもたらす神様）が迷わないための目印となるのが門松と考えられています。

正門に立派な門松が出来上がりました。ひがたにピースの皆さん、ありがとうございました。

新年も素晴らしい年になりますように！



【1月の行事予定】

- 10日(火) 3学期始業式（給食あり）
- 11日(水) 4時間授業（1～6年）
- 12日(木) 中学校入学説明会（6年 東谷山中）
- 13日(金) いじめについて考える日
- 14日(土) 土曜授業日 校内書初め大会（3年）
- 17日(火)～18日(水) 鹿児島学習定着度調査（5年）
- 18日(水) 校内書初め大会（4年）
- 20日(金) 校内書初め大会（5・6年）
- 24日(火) 幼稚園・保育園との交流（2年）
- 26日(木) 幼稚園・保育園との交流（2年）
- 30日(月) スタディーチャレンジ週間（～2/5）

【2月の行事予定】

- 3日(火) いじめについて考える日
- 6日(月) スクールゾーン委員会
- 7日(火) 中学校特別支援学級体験学習・保護者会
- 14日(火) クラブ活動（3年生クラブ見学）
- 16日(木) 新1年生体験入学・入学説明会

★ 感染状況により、行事が中止、期日・開催方法が変更になる場合があることをご承知おきください。